

記入例

実務経験証明書

受講申込者氏名 ○○ ○○

○実務経験年数（1）

従事期間	令和4年4月～令和6年5月	
	計 2年2月 （業務に従事した日数 470日）	
所属事業所名	相談支援事業所○○	
所属機関の種別		基幹相談支援センター
		障害者相談支援事業
	○	指定（ 特定 ・障がい児・一般）相談支援事業所
		その他（ ）
具体的業務内容	（上記期間中、実際に行っていた業務の内容を記入してください） 相談業務	

○実務経験年数（2）

従事期間	__年__月～__年__月	
	計 __年__月 （業務に従事した日数 __日）	
所属事業所名		
所属機関の種別		基幹相談支援センター
		障害者相談支援事業
		指定（ 特定 ・障がい児・一般）相談支援事業所
		その他（ ）
具体的業務内容	（上記期間中、実際に行っていた業務の内容を記入してください）	

※ 記入についての留意事項

- ① 相談支援業務の実務期間を記載してください。
※「相談支援」とは、基本相談支援、地域相談支援及び計画相談支援をいい、指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所、委託相談支援事業所等での相談支援の業務が該当。
- ② 実務期間は、初任者研修修了以降の相談支援業務についての証明を記載ください。
- ③ 産休・育休・療養休暇や長期研修期間等は従事期間となりません。
- ④ 上記内容に虚偽の記載が認められた場合には、受講申込を取り消し、今後の申込を受け付けません。
- ⑤ 本証明書は、研修受講の可否を決定するに当たっての参考資料として提出いただくものです。事業所に配置される際には、別途、実務経験の内容についての審査等が行われますので、あらかじめ御了承願います。